

はもりあだより

Vol.2
2020.11

11月12日～25日は
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



お父さんと一緒に
パープルリボンを
付けているよ



パープルリボンには「あなた
はひとりではないよ」と
いうメッセージが込められ
ています。

☆特集：知ってください。DV（ドメスティック・バイオレンス）のこと
☆はもりあ四日市相談室のご案内



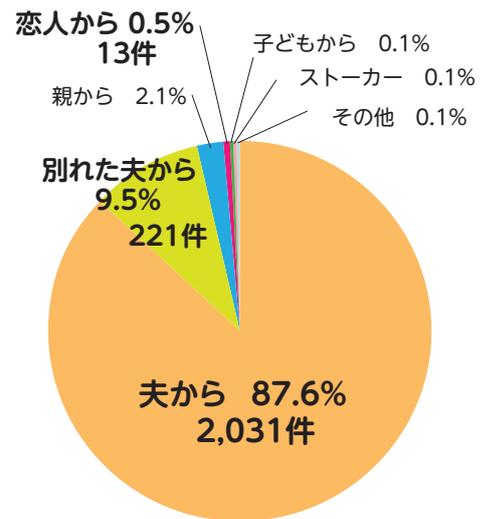
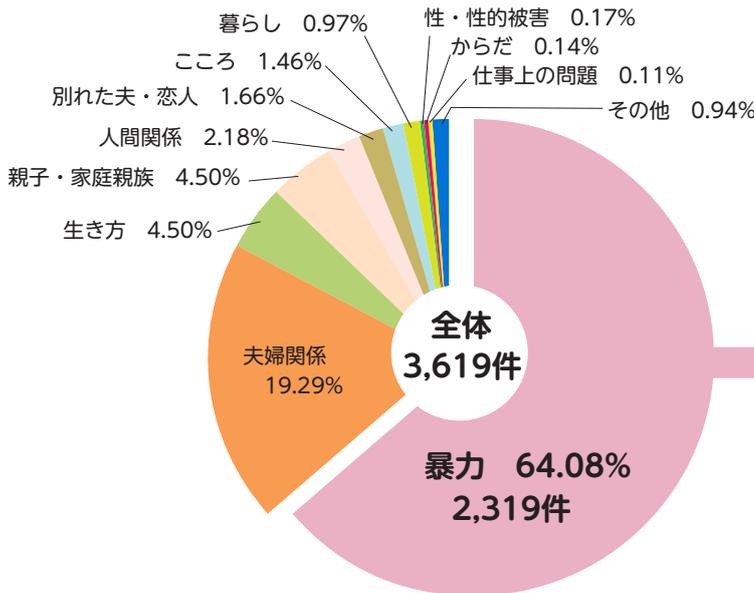
特集 知ってください。DV(ドメスティック・バイオレンス)のこと



毎年「女性に対する暴力撤廃の国際デー」（11月25日）を含む11月12日～25日の2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。配偶者やパートナーからの暴力、性犯罪・性暴力、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を侵害する行為です。期間中には、女性に対する暴力根絶のための活動(パープルリボンプロジェクト)を全国各地で実施しています。四日市市でもあらゆる暴力を許さない社会づくりにむけて取り組んでいます。

DVは ごく身近で起こっています

～“はもりあ相談室”から見える四日市市の現状～



暴力は、決して許されるものではなく、目撃した子どもにも深刻な悪影響を及ぼします。四日市市では、子どもたちが、被害者や加害者にならないためにも、若年層へのDV予防・人権教育を行っています。



誰もがありのままを認められ、尊重される社会へ

市民グループ「はあぐ」代表
上野尚子さん

私たち「はあぐ」は、「誰もがありのままを認められ、尊重される社会」の実現を目指して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校などで、ジェンダーやデートDV等をテーマとする出前講座を行っています。

「はあぐ」というグループ名は、抱きしめたいという意味の「はぐ」と、「はあとぐっど」の文字からとった造語で、すべての人にお互いの違いを認め合い、尊重できる心よい関係を築いてほしいという願いを込めて名付けました。

「誰もがありのままに尊重される社会」を実現するためには、あらゆる世代にジェンダー平等教育を推進することが必要です。

子どもたちの心の中には、私たち大人や社会が無意識のうちに刷り込んでしまった偏見があふれています。

出前講座の中で、その無意識の偏見を様々な角度から崩すと、柔軟性豊かな子どもたちは、素直に多様性に気づいていきます。多様性を認める素晴らしさに気づいた時の子どもたちの表情は、キラキラと輝いていて、私たちに大きな希望を与えてくれます。

また、ジェンダー規範が暴力(デートDV)を巻き起こす要因になっていることがあります。中学生対象の出前講座では、ロールプレイを交え、日常会話の中にある暴力と支配関係に気づかせ、相手の気持ちを尊重した上で、自分の気持ちを表現するコミュニケーションを考えます。ジェンダーにとらわれず、生徒のみなさん一人ひとりに「人として強く優しく自分らしく」生きてほしいと心から願っています。



中学生向け講座

DVは“殴る”“蹴る”だけではありません

これらは、すべてDVです

身体的

殴る・蹴る・首を絞める・物を投げる等

性的

性的暴行・性的行為の強要等

経済的

生活費を渡さない等

精神的

無視・脅す・人間性の否定等

社会的

つきあいや行動の制限等



©西原理恵子 「内閣府男女共同参画局 女性に対する暴力をなくす運動の描きおろし漫画」

あなたとパートナーの間で、こんなことはありませんか？

- 携帯電話などをチェックし、あなたの居場所と行動をいつも確認したがる。
- 大声でどなる。バカにしたり、嫌がることを繰り返す言う。
- 何を言っても無視し、口をきかない。
- 相手を最優先にしないと不機嫌になり、怒る。
- 生活費を渡さない、使わせない、借金を強要する。
- あなたを殴る、足でける、突き飛ばすことがある。
- 腹を立てると目の前で物をたたいたり、壊したり、投げたりする。
- 殴るそぶりや、物を投げるそぶりをして脅かす。
- 性的な行為を強要したり、避妊に協力しない。
- 暴力の後、あなたのためだと言ってやさしくする。

あてはまる項目があれば、それはDVかもしれません。ひとりで悩まず、まずは、ご相談ください。



はもりあ四日市相談室のご案内

婦人相談員による

女性のための電話相談

火曜日～土曜日 9:00～16:00
水曜日 18:30～20:30

《専用電話》

059-354-8335

- ★市内に在住、または通勤・通学する女性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★相談は無料です。 ★秘密は厳守します。



相談内容は…

- 自分自身の生き方
- 夫婦のこと
- 男女のこと
- 離婚のこと
- 家族のこと
- 夫婦間・恋人間の暴力
- 職場の人間関係 など



電話で相談員と問題を整理の上、必要に応じておつなぎします。

面接相談【予約制】 ★お一人60分程度



面接相談の後、必要に応じて、**法律相談、臨床心理士相談**も受けられます。

男性の臨床心理士による

男性のための電話相談

原則毎月第4土曜日 13:00～15:00

《専用電話》

059-354-1070

- ★市内に在住、または通勤・通学する男性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★相談は無料です。 ★秘密は厳守します。

他のDV相談窓口は、

- ◆居住地を管轄する警察署 **緊急時は110番!**
- ◆三重県女性相談所（三重県配偶者暴力相談支援センター） ☎059-231-5600
月～金曜日 9:00～17:00（火・木曜日は20:00まで）
- ◆三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」 ☎059-233-1133
火～日曜日 9:00～12:00
火・金・土・日曜日 13:00～15:30
木曜日 17:00～19:00
- ◆DV相談ナビ 24時間受付 ☎はれれば #8008
- ◆DV相談+（プラス） 24時間受付 ☎0120-279-889 <https://soudanplus.jp/>



四日市市男女共同参画センター はもりあ四日市



〒510-0093

四日市市本町9-8 本町プラザ3階

開館時間 9:00～21:00（日・月曜日・祝日休み）

【TEL】059-354-8331

【FAX】059-354-8339

【Eメール】kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

ホームページは… はもりあ

検索



本町プラザと駐車場のご案内図

